うつみ 久子

府政だより No.147 令和4年新年号

コスモス通信

KOMEITO 公明党

発行者＝大阪府議会議員 内海久子　大東市野崎1-17-45-107　TEL: 072-812-2487 / FAX: 072-812-2894 http://www.utsumihisako.com

ごあいさつ

2022年、新たな年を迎え今後も市と府･国のネットワークで現場に入りお声を聴き、取り組むべき課題に向けて全力で動いてまいります。

今なお新型コロナ感染拡大が続くなか、医療体制や感染対策に取り組み、コロナ禍で影響を受けた方々の声を届け、経済活動の再開に向けて「人」への投資強化などの政策を実現するために全力で取り組んでまいる決意です。

今後とも皆様のご理解、ご支援をよろしくお願い致します。

大阪府議会議員 うつみ久子

うつみ質問 JR四条畷駅や四條畷商店街につながる生活道路は、歩道もなく、道路幅員も狭いことから、車と自転車、歩行者が混在しており、交通量も多く、歩行者は商店の軒先へ避難しながら通行するなど、歩行者の安全が確保されていない状況であることから、新たに歩道を整備する必要があると考えている。

府の答弁 現道内で対応可能な安全対策については、現地状況を勘案し、四條畷市や大阪府警察等と協議を行いながら、歩行者の安全確保に努めていく。

府議会都市住宅常任委員会質疑から抜粋（令和3年11月17日）

吉村知事へ要望書を提出!!
新型コロナの第6波対策など

令和4年1月12日

1月12日、公明党大阪府議会議員団として知事に「令和4年度大阪府政の施策ならびに予算編成に関する要望書」を提出しました。

要望の中での重点9項目は、❶新型コロナの第6波対策としての3回目のワクチン接種加速 ❷コロナ禍で困難や課題を抱える女性への支援事業 ❸リニア･北陸新幹線の早期開業 ❹2025年万博の参加国拡大 ❺文化･芸術活動への支援 ❻府立高校の再編整備 ❼ヤングケアラーの支援 ❽府営住宅のあり方 ❾まちのバリアフリー化です。

要望に対して知事からは、①3回目のコロナワクチン接種の前倒しを働きかける ②ドーンセンターでの女性支援は令和4年度も続けられるよう検討する ③ヤングケアラーの支援は市町村と連携して対応する、などの前向きな答弁がありました。

これからも府民の皆さまの声を形にし府政に反映できるようにしっかり取り組んでまいります。

公明党 大阪府議会ニュース
令和4年 新春号
Komeito Osaka Prefectural Assembly News

発行／公明党大阪府議会議員団
〒540-8570
大阪市中央区大手前2-1-22
TEL:06-6941-0286
FAX:06-6942-4060

新型コロナ 感染再拡大に十分な備えを
G7関連閣僚会議誘致を 大阪・関西万博に向け

令和3年9月定例会 公明党代表質問より

令和3年9月29日から12月17日までの令和3年9月定例会で、公明党大阪府議会議員団は府政の諸課題に対し、府民の立場から議論を展開しました。10月6日には加治木一彦議員（政調会長、大阪市淀川区選出）が代表質問に立ち、新型コロナウイルス感染症対策や2025年大阪・関西万博の機運醸成などについて質疑・質問をしました。概要は以下の通りです。

▲代表質問する加治木府議

大規模療養施設 感染者の受け入れ能力を拡大

新型コロナ感染拡大の第5波で軽症・中等症病床がひっ迫し、自宅療養者が増えたことを踏まえ、新たな感染拡大に備え医療・療養体制の充実確保を求めました。府は確保済みの病床や宿泊療養施設に加え、臨時の医療施設としてインテックス大阪（大阪市住之江区）に1000床規模の「大規模医療・療養センター」を設置し、家庭内感染や自宅での症状急変を防ぐ、と答えました。

▲大規模医療・療養センターで説明を聴取

万博PRの好機に 環境相や財務相会議を念頭

大阪・関西万博の成功に向け、世界の目を集める手段として大型の国際会議を誘致すべきと指摘。2023年には主要7か国首脳会議（G7サミット）と関係閣僚会議が日本で開催される予定でもあり、万博のテーマ、SDGsとの親和性の高い環境相会議や国際金融都市への弾みとする財務相会議などを提示しました。府はG20サミットを開催した経験を生かし、経済界などと調整して閣僚会議の誘致に努力する、と答えました。

12月1日には吉村洋文大阪府知事と永藤英機堺市長が共同で関係閣僚会議の誘致を表明、改めて万博を世界にアピールし、成功に弾みをつけるとしました。

交流の機会づくりを 関西市町村と万博参加国で

2005年「愛・地球博」の際、愛知県内の市町村が万博の公式参加国を温かく迎え、地域ぐるみで盛り上げる「一市町村一国フレンドシップ事業」がありました。人口1400人の村から交流相手国のナショナルデー当日に300人が万博会場に駆け付けた、幼稚園児が相手国の愛唱歌に合わせてダンスを披露した、など多様な事例があり、ぜひ大阪・関西万博でも関西の市町村と公式参加国の交流の機会をつくるべき、と指摘しました。

11月18日の関西広域連合議会でも八重樫善幸議員（豊中市選出）が仁坂吉伸広域連合長（和歌山県知事）に同様の提案をしました。

生理用品を無償で提供 ドーンセンターや府立学校で ・討論より・

▲女性のためのコミュニティスペース（ドーンセンター内）

コロナ禍で困難を抱える女性への支援の一つとして、生理用品の購入が難しい「生理の貧困」問題を取り上げました。府議会での質問や知事への政策要望でたびたび防災備蓄品を活用し、府立学校に生理用品を置くことなどを求めました。公明党府議団の要望を受け、ドーンセンター（大阪市中央区）の「女性のためのコミュニティスペース」や全府立学校で生理用品の無償配布が始まっています。

公明党大阪府議会議員団ホームページはこちら。
► http://www.komei-fu.com